

かごしま子ども未来プラン2025の概要

基本理念

結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう鹿児島を目指して
～全ての子ども・若者が幸せを感じながら生活を送るために～

基本目標

個々人の結婚、妊娠・出産、子育ての希望が、県内のどこにおいても実現できる社会づくりを推進するとともに、子ども・若者が権利の主体として、個人が尊重され、全ての子ども・若者が幸せを感じながら生活を送ることができる社会の実現を目指す。

プランの構成

第1章 計画の策定について

- 1 計画の位置づけ
- 2 計画策定の趣旨
- 3 計画の期間

第2章 計画策定の背景

- 1 少子化をめぐる状況
- 2 母子及び父子並びに寡婦の状況
- 3 子どもの貧困の状況
- 4 子どもの状況
- 5 母子保健の状況
- 6 教育・保育等の状況

第3章 これまでの取組と成果

- 1 これまでの取組と成果
- 2 目標達成状況

第4章 計画の基本理念と推進体制

- 1 基本理念、基本目標及び施策の方向
- 2 施策体系
- 3 推進体制
- 4 点検、評価、見直し

第5章 施策の方向（詳細は下欄に記載）

第6章 子ども・子育て支援新制度の推進

第7章 数値目標

- 1 重点数値目標
- 2 包含する計画において掲げる数値目標
- 3 その他

施策の方向

1 結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり

- (1) 総合的な結婚支援の推進
・ライフデザインに関する意識啓発等^新
- (2) 健やかな妊娠・出産への支援
・プレコンセプションケアの推進^新、
産前・産後の支援の充実と体制強化^新
- (3) 周産期医療・小児医療の提供体制の確保

2 安心して子育てができる社会づくり

- (1) 社会全体で子育てを応援する気運の醸成
- (2) 地域における子育ての支援
・多様な学びや体験、活躍できる機会づくり^新、
医療的ケア児への支援^新
- (3) 保育士等の人材確保
- (4) 子育て世代の経済的負担の軽減
- (5) 子どもが安全で安心して暮らせる地域社会づくり

3 子どもの夢や希望を実現する環境づくり

- (1) 知・徳・体の調和のとれた教育の推進
・子どもが安全に安心してインターネットを利用
できる環境整備^新
- (2) 安全で安心な学校づくり
- (3) 特別支援教育の充実
・共生社会の形成（インクルーシブ教育システム）^新
- (4) 幼児教育の充実
- (5) 郷土教育の推進
- (6) 家庭教育の充実
- (7) 次世代をリードする人材の育成
・在留外国人の子ども・若者、海外から帰国した
子ども及び外国人留学生への支援^新

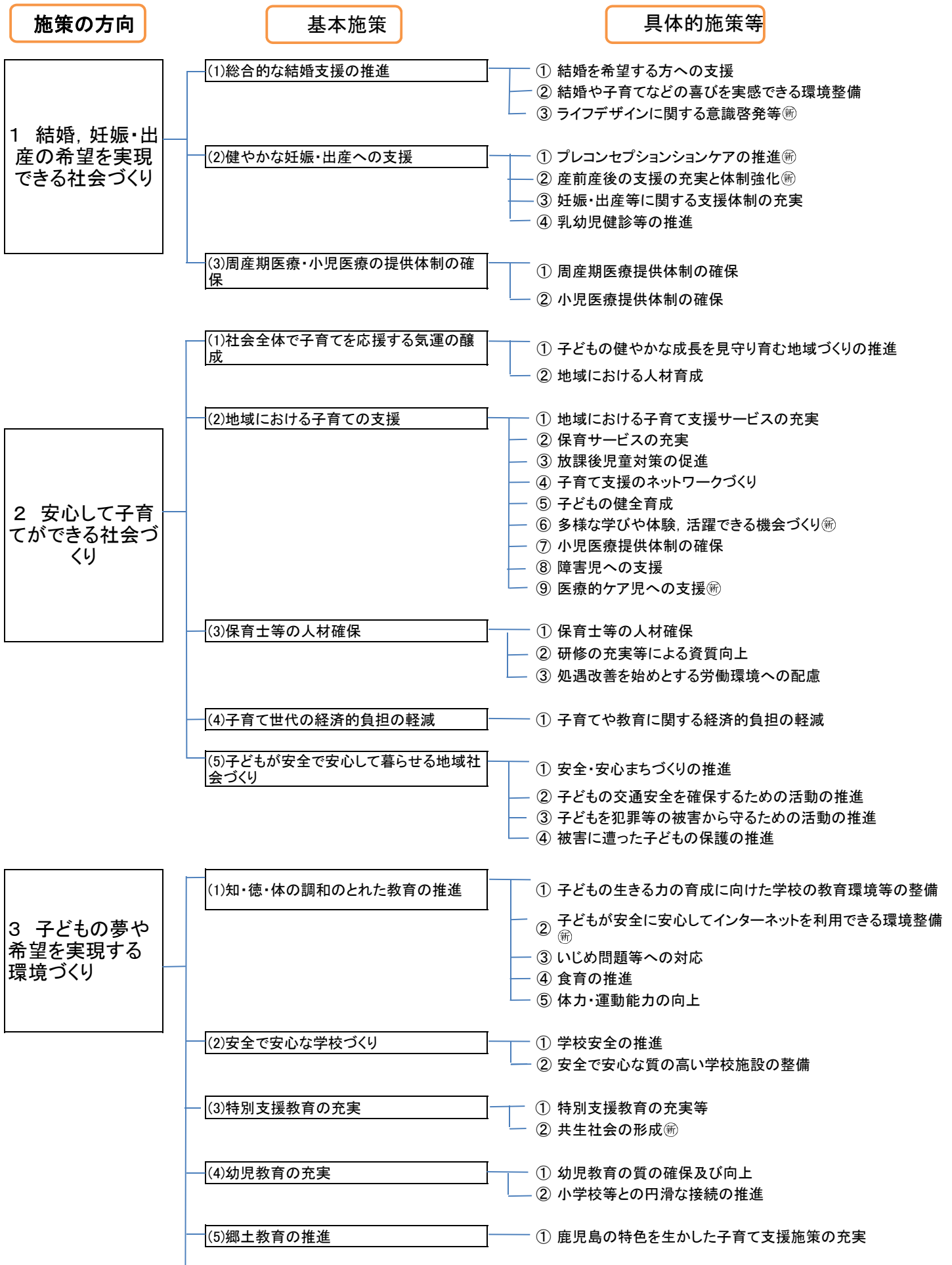
4 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり

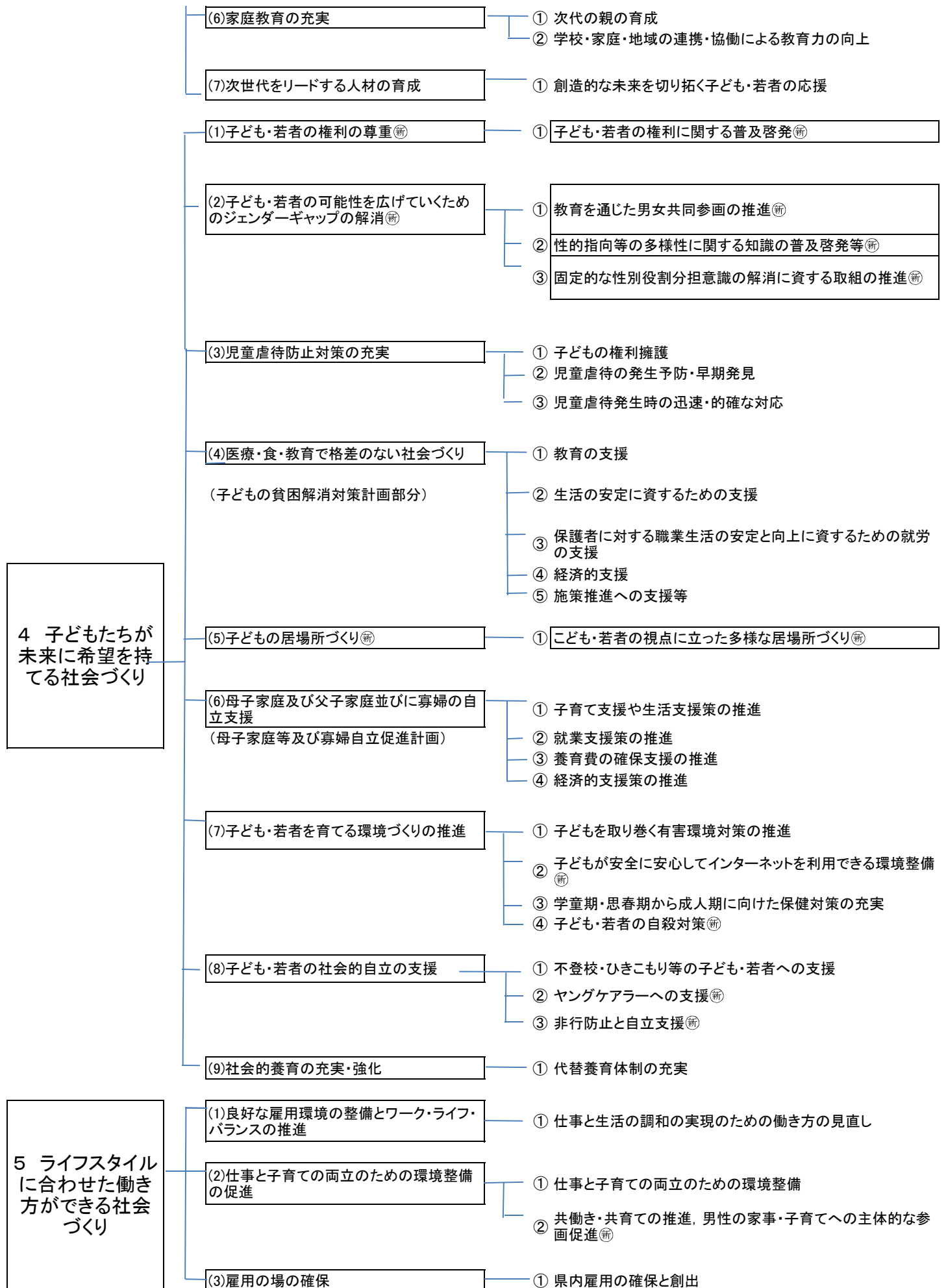
- (1) 子ども・若者の権利の尊重^新
・子ども・若者の権利に関する普及啓発^新
- (2) 子ども・若者の可能性を広げていくためのジェンダー
ギャップの解消^新
・教育を通じた男女共同参画の推進^新、
性的指向等の多様性に関する知識の普及啓発等^新
・固定的な性別役割分担意識の解消に資する取組の
推進^新
- (3) 児童虐待防止対策の充実
- (4) 医療・食・教育で格差のない社会づくり
- (5) 子どもの居場所づくり^新
- (6) 母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の自立支援
- (7) 子ども・若者を育てる環境づくりの推進
・子ども・若者の自殺対策^新
- (8) 子ども・若者の社会的自立の支援
・ヤングケアラーへの支援^新、非行防止と自立支援^新
- (9) 社会的養育の充実・強化

5 ライフスタイルに合わせた働き方ができる社会づくり

- (1) 良好な雇用環境の整備とワーク・ライフ・バランスの推進
- (2) 仕事と子育ての両立のための環境整備の促進
・共働き・共育の推進、
男性の家事・子育てへの主体的な参画促進^新
- (3) 雇用の場の確保

かごしま子ども未来プラン2025 体系図





第7章 数値目標

1 重点数値目標

子ども・子育て関連施策上重要で、第5章「施策の方向」で位置付けた主な取組に関連する数値目標であり、計画期間中の毎年度において、その進捗を管理するとともに成果を現す目安と位置付けるものです。

番号	数値目標項目	現状 (令和5年度)	目標 (令和11年度)
1	かごしま出会いサポートセンター会員登録数	853人	1,200人
2	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数	110組	230組
3	こども家庭センターの設置市町村数	10市町村	全(43)市町村
4	保育所待機児童数	61人	0人
5	地域子育て支援拠点の実施市町村数	39市町村	全(43)市町村
6	病児保育事業の実施箇所数	43箇所	57箇所
7	休日保育の実施箇所数	30箇所	32箇所
8	放課後児童クラブ待機児童数	162人	0人
9	ファミリー・サポート・センター設置市町村数	20市町村	27市町村
10	男性の育児休業取得率	44.1%	78.0%
11	ワーク・ライフ・バランスの推進を行っている企業の割合	82.4%	90.0%
12	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合	56.3%	増加させる
13	予定している子どもの数が2人以上と答える人の割合	80.8%	増加させる
14	子育てがしやすくなったと感じる人の割合	25.6%	50%
15	仕事と家庭の両立がしやすくなったと感じる人の割合	24.4%	50%
16	「こどもまんなか社会の実現に向かっている」と思う人の割合	— (15.7%※2)	70%
17	「自分には自分らしさというものがある」と思う子ども・若者の割合	— (84.1%※3)	90%
18	「どこかに助けてくれる人がいる」と思う子ども・若者の割合	— (97.1%※3)	現状維持
19	「子ども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている」と思う子ども・若者の割合	— (20.3%※2)	70%
20	「結婚、妊娠、子ども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合	— (27.8%※2)	70%
21	意見表明員等支援員に意見を言えて良かったと感じる措置児童等の割合	—	100%
22	性別による固定的な役割分担を否定する人の割合	60.4%※4	70%※5
23	子ども食堂の数	197箇所	377箇所
24	子ども食堂地域ネットワーク拠点の数	—	20箇所
25	男性の家事・育児時間	2時間05分	2時間30分
26	代替養育を受けている子どもの里親等委託率	17.0%	41.5%

※1 12～15の項目については、5年後の県民意識調査の結果により評価を行う。

かごしま子ども未来プラン2025 第7章 数値目標

第7章 数値目標 - 2 包含する計画において掲げる数値目標

- ※2 こども家庭庁 こども大綱中「こどもまんなか社会」の実現に向けた数値目標の令和5年現状値（出典：こども家庭庁「こども政策の推進に関する意識調査」）
- ※3 こども家庭庁 こども大綱中「こどもまんなか社会」の実現に向けた数値目標の令和4年現状値（出典：こども家庭庁「こども・若者の意識と生活に関する調査」）
- ※4 令和3年度値
- ※5 第4次鹿児島県男女共同参画基本計画における令和9年度数値目標であり、当該計画が改訂された場合は、改訂後の計画における数値目標に置き換える場合あり。

2 包含する計画において掲げる数値目標

母子保健を含む成育医療等に関する計画、子どもの貧困解消対策計画、子ども・若者計画、母子家庭等及び寡婦自立促進計画、放課後児童対策に係る県行動計画における数値目標として掲げるものです。

(1) 母子保健を含む成育医療等に関する計画

番号	数値目標項目	現状 (令和5年度)	目標 (令和11年度)
1	妊娠11週以内での妊娠の届出率	92.6%	増加させる
2	妊娠中の妊婦の喫煙率	1.3%	0%
3	全出生数中の低出生体重児の割合 (出生体重2,500g未満)(出生百対)	11.0%	減少させる
4	こども家庭センターの設置市町村数	10市町村	全(43)市町村
5	養育支援訪問事業に取り組んでいる市町村数	37市町村	全(43)市町村
6	育てにくさを感じたときに何らかの解決方法を知っている親の割合	81.9%	90.0%
7	積極的に育児に参加している父親の割合	72.6%	増加させる
8	4種混合・5種混合の予防接種率	初回 111.0% 追加 91.3%	95.0%以上
9	麻疹・風疹(MR)の予防接種率	1期 95.2% 2期 88.4%	95.0%以上
10	3歳児でむし歯のない者の割合	88.9%	92.6%
11	10代の人工妊娠中絶実施率(15～19歳人口千対)	3.9人	減少させる
12	10代の性感染症の報告数(1定点医療機関あたり)	6.31人	減少させる
13	10代の自殺率(当該年齢人口10万対)	2.3人	減少させる
14	産後ケア事業の利用率	15.3%※1	増加させる

※1 令和4年度値

かごしま子ども未来プラン2025 第7章 数値目標

第7章 数値目標 - 2 包含する計画において掲げる数値目標

(2) 子どもの貧困解消対策計画

番号	数値目標項目	現状 (令和5年度)	目標 (令和11年度)
1	子どもの貧困対策計画の策定市町村数	22 市町村	全(43) 市町村
2	生活保護世帯に属する子どもの進路決定率 (進学・就職率)(中学卒業後)	95.5%	99.4%
3	生活保護世帯に属する子どもの進路決定率 (進学・就職率)(高等学校等卒業後)	86.2%	97.6%
4	生活保護世帯に属する子どもの高等学校等中退率	2.5%	0.8%
5	母子・父子自立支援員の配置市町村数	3 市町村	6 市町村
6	ひとり親家庭自立支援給付金の延べ支給者数	1,835 人	2,408 人
7	ひとり親家庭自立支援給付金受給者の就職・進学率	82.1%	100.0%
8	こども家庭センターの設置市町村数	10 市町村	全(43) 市町村
9	子ども食堂の数	197 箇所	377 箇所
10	子ども食堂地域ネットワーク拠点の数	－	20 箇所

(3) 子ども・若者計画

番号	数値目標項目	現状 (令和5年度)	目標 (令和11年度)
1	「優れた地域塾」認証団体数	64 団体	80 団体
2	子ども食堂の数	197 箇所	377 箇所
3	子ども食堂地域ネットワーク拠点の数	－	20 箇所

(4) 母子家庭等及び寡婦自立促進計画

番号	数値目標項目	現状 (令和5年度)	目標 (令和11年度)
1	母子・父子自立支援員の配置市町村数	3 市町村	6 市町村
2	ひとり親家庭自立支援給付金の延べ支給者数	1,835 人	2,408 人
3	ひとり親家庭自立支援給付金受給者の就職・進学率	82.1%	100.0%

(5) 放課後児童対策に係る県行動計画

番号	数値目標項目	現状 (令和5年度)	目標 (令和11年度)
1	放課後児童クラブ待機児童数	162 人	0 人
2	放課後児童支援員の認定資格研修総受講者数	3,973 人	6,300 人

3 その他

番号	数値目標項目	現状 (令和5年度)	目標 (令和11年度)
1	かごしま子育て支援パスポート事業協賛店舗数	2,971 社	3,150 社
2	特定教育・保育施設等の第三者評価, 学校関係者評価の実施率	23.5%	増加させる
3	一時預かり事業等の実施箇所数	449 箇所	509 箇所
4	子育て短期支援事業の実施市町村数	18 市町村	32 市町村
5	利用者支援事業実施箇所数（こども家庭センター型除く）	20 箇所	23 箇所
6	保育の質の向上のための研修総受講者数	2,246 人	4,600 人
7	交通安全教育の普及	221 回	220 回
8	「育児の日」における協力企業数	269 社	300 社
9	かごしま子育て応援企業登録数	780 社	900 社
10	幼児と児童との交流を実施している小学校の割合	98.7%	100.0%
11	結婚・子育てサポート宣言企業の登録数	178 社	210 社
12	認可外保育施設の指導監督基準を満たす施設の割合	94.1%	100.0%
13	個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成を必要とする児童生徒のうち実際に作成されている児童生徒の割合（小・中・高等学校）	97.3%	100.0%
14	女性の正規就業割合	45.7%※1	50.6%
15	いじめ解消率	75.8%	全国平均以上
16	（小・中学校）文科省実施調査で「授業において『ほぼ毎日』コンピュータなどのICTを活用している」と回答する学校の割合 （高等学校）県実施調査で「授業において『ほぼ毎日』コンピュータなどのICTを活用している」と回答する教員の割合	小：75% 中：65% 高：30%	小：90% 中：90% 高：90%
17	高校生の県内就職希望者内定率	99.8%	100.0%
18	全校種における自殺予防教育（ゲートキーパー養成研修及びSOSの出し方に関する教育等）の実施率	小：85.1% 中：87.8% 高：－ 特：－	小：90.0% 中：90.0% 高：90.0% 特：90.0%

※1 令和4年度値